



## 流動層

- ・起業家
- ・クリエイター
- ・来街者(客、観光) 等

創造



調査  
仲介



## 固定層

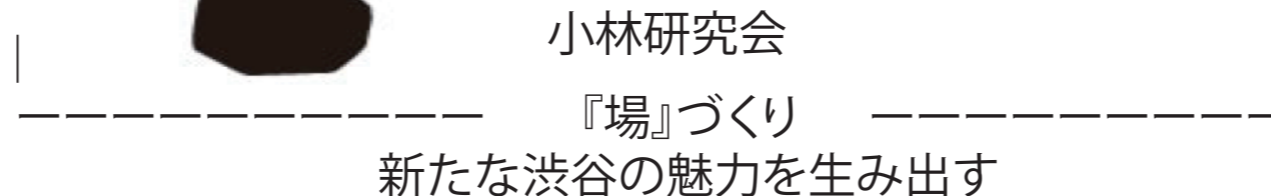
- ・住民
- ・店員
- ・大学
- ・行政 等

場所



- ・何らかの目的を持ってやってくるクリエイターや起業家など新しい若い力
- ・ビジネスチャンスなどの場を探している

- ・客が新しい商業エリアに奪われてしまうのではないか、という不安



## □渋谷・固定層×流動層 プロジェクトについて

渋谷は、巨大資本により再開発される駅前エリアと、再開発から外れたエリアである密集市街地エリアに分断され2極化が進もうとしている地域である。住民、商店街などの「固定層」と起業家、クリエイター、学生などの「流動層」が混じり合う街・渋谷で、両者の間に立って『場』づくりをしていこうとするのがこのプロジェクトである。ヒアリング・アンケートを固定層・流動層ともに行い、両者の最適な組み合わせ・ビジネスプラン・街への影響を検討する。双方が話し合える場を設けるなどすることで、新たな渋谷の魅力を生み出すことができるはずだ。

## □過去のアンケート結果

### ・固定層

対象：宮益坂商店街/新栄商店街/神泉町商店街の8名

自分でビジネスを始めている者が渋谷に集まってきていることは知っており(6名)、交流に興味はある(5名)が、そのうち実際に繋がりがあるのは2名のみである。渋谷の街を盛り上げて欲しい、活性化して欲しい(4名)という意見もあった。

### ・流動層

対象：co-ba、MOV、エンジニア、デザイナーなど27名

主にアクセスの良さ、ビジネスの機会の多さなどが渋谷を仕事場に選んだ理由である。渋谷を対象にしたビジネスを、「行った・行う」が11名しかいなかった。また、渋谷には繋がりが少ない人が多数(21名)だが、19名が交流に興味があると答えた。

### ・考察

両者とも交流に興味はあるが、今は繋がりがなくどうしたら分からないというイメージ。お互いに何をしているのか分からないということもあるので、話し合える機会を設けられるとよいのではないか。

▷流動層のエンジニアやデザイナーではない人たちにも、渋谷に興味があるのか。あるなら協力してくれるのではないだろうか。

## □アンケート

実際に渋谷に行って通行人にアンケートを行った。

対象：通行人10人

- 1.もしも渋谷でイベントがあったら来てみたいですか？
- 2.もしも渋谷でイベントがあったら参加してみたいですか？

10人中6人から回答が得られた。1に対して行ってみたいと答えたのは4人で、さらにその4人の内2人は参加(ボランティアしてなど)をしてみたいという回答だった。買い物などをしにきた通行人も渋谷で行われるイベントに興味をもってくれると思われる。

## □まとめ

過去の研究を調べたりフィールドワークに行ってみて、意外にも通行人の人たちも渋谷という場所自体にも興味を持ってもらえているように感じた。デザイナーやエンジニアと、商店街の人々を繋ぎ、さらに今回アンケートをとった流動層の中の買い物などをしにきた人たちにも協力して『場』づくりをし、渋谷の新たな魅力がうまれていけば良いな、と思う。